

パブリックコメントの実施結果

1. 案件名

犬山市立地適正化計画（素案）

2. 募集期間

令和6年1月19日(金) ～ 令和6年2月9日(金)

3. 案件の閲覧（掲載）場所

- (1) 市役所本庁舎1階市民プラザ
- (2) 都市計画課窓口（本庁舎2階）
- (3) 各出張所(城東・羽黒・楽田・池野)
- (4) 市立図書館
- (5) 市民交流センターフロイデ

※各施設での閲覧時間 午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日を除く。市立図書館及び市民交流センターフロイデは閉館日を除く開館時間内)

- (6) 犬山市ウェブページ <https://www.city.inuyama.aichi.jp/>（ページ番号 1010164）

4. 結果

意見の件数 メール：1件（1人）

※提出されたご意見は、受付順で原則、原文のまま掲載しています。

No.	寄せられたご意見等	ご意見に対する市の考え方
1	<p>とても良い計画案だと思います。</p> <p>しかしいざ実現となると、何十年も前からさまざまな壁に阻まれて計画が頓挫してきているようにも思えます。</p> <p>特に犬山駅東のスギ薬局から国道41号への南北の道は商業地化&住宅地化を推し進めながら、調整区域が多過ぎるため、実現できないでいるように思えます。</p> <p>ここ数年、徐々に駅に近い駅東に飲食店が増えてきてはいますが、犬山市は昔から駅周辺で宅地開発できる土地が少ないため、日の出団地や青木団地や四季の丘などの交通の便が悪い新興住宅地を開発してきました。</p> <p>しかし通学通勤にも時間がかかり、免許返納した高齢者は買い物も通院も困難です。</p> <p>それを見た子供世代は、犬山市は通学にも通勤にも不便な自動車一人一台必須のただっ広い住みにくい街だという印象が強く、名古屋や北名古屋や一宮に出ていきます。</p> <p>ハウスメーカーの営業マンによると、犬山市は「駅の半径一キロ以内にほとんど売地が出ない市」だと言っていました。</p> <p>まず西側の古い商業地区。</p> <p>たしかに犬山城があるので、本町通りだけは街並みを保存した方が良くと思います。</p> <p>しかし駅前通りや他の地区は別です。</p> <p>材木町や魚屋町などの街並みを保存するあまり、マンションも建てられず、一方通行の細い道ばかりで、街が死んでいます。</p> <p>成田山周辺もそうです。</p>	<p>犬山市立地適正化計画（以下「本計画」という。）については、今回新たに策定する計画であり、本市における居住や商業、福祉・医療など生活サービス施設をはじめとする都市機能を、公共交通ネットワークの確保に向けた施策と連携して、生活利便性の高い地域に長期的かつ緩やかに誘導を図るための方針を示すものです。</p> <p>なお、本計画は、現在の市街化区域の範囲において居住や都市機能を誘導する区域を定めるものの、本市人口のうち約35%が市街化調整区域に居住しており、当該区域に在る集落地や住宅団地といったコミュニティの維持も重要であることから、これらのコミュニティの維持を図りつつ、中長期的な視点で、人口や都市機能の配置、災害リスクなどの状況変化を踏まえ、居住誘導などの方針を適切に見直すことも必要となります。</p> <p>本計画の策定後は、本計画の誘導施策（P69～73）に記載しており、国による支援制度の活用や、市の独自制度を検討するなど、居住誘導区域内への居住促進を図りつつ、特に鉄道駅や市役所、総合病院といった市の基幹となる都市機能の近傍や幹線道路の沿道において、商業などの立地促進に努めて参ります。</p> <p>また、犬山城下町における歴史的な町並みや景観の保全も重要な施策であることから、それらの施策と連携して良好な居住環境の形成に向けた取り組みを進めるとともに、低未利用地の利活用を促進するため、狭あい道路の解消など地域住民や民間事業者等と連携した取り組みを進めて参ります。</p>

<p>犬山市は本来は交通網が発達している恵まれた市です。</p> <p>名古屋まで 25 分のターミナル駅で、名古屋のベッドタウンとして開発できる市だと思えます。</p> <p>駅の近くに住めば、一宮市や北名古屋市の駅遠に住むよりはるかに名古屋からの帰宅時間が早く、便利です。</p> <p>本当に、何十年も前から、開発を間違えたという印象が強いです。少なくとも、駅周辺は一気に商業地区化&宅地化を進めていただくと街はよみがえると思えます。</p>	
--	--